

生活困窮者自立支援法に基づく支援のご案内です。

仕事・住まいや生活のことで困っていませんか？
一人で悩まず、まずはご相談ください。



仕事探しが上手くいかない
家賃が払えないなど、
まずはお困り事をお聞かせください。
専任の相談員が一緒に考え、
解決へのお手伝いをします。

※生活保護を受給されている方は対象となりません。

(問合せ先)



京都市
CITY OF KYOTO

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488

京都市保健福祉局福祉のまちづくり推進室 自立支援担当

電話 075-222-3388 (直通) FAX 075-256-4652

時間 8:45～12:00 13:00～17:00

(月～金 ただし、年末年始・祝日除く)

メール chiikifukushi@city.kyoto.lg.jp

※メールをいただく時間によっては、お返事が翌受付開始時間以降になる場合があります。

※可能な限り、名前や電話番号をお知らせください。基本的に電話にてお返事いたします。

※右側の二次元コード（相談フォーム）からもお問い合わせ・ご相談いただけます。



就労 家計 住まい 子どもの学習 等をサポートします。

仕事や住まい、生活に困っている方、まずはご相談ください。

相談窓口では一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、専任の担当者があなたに寄り添いながら、他の専門機関と連携して、解決に向けた支援を行います。



自立相談支援～あなただけの支援プランを作成します～

あなたの相談を受けて、どのような支援が必要かをあなたと一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。手続きの同行支援や以下にお示しする支援ツールを活用した、社会参加から就労までの取組により、安定した生活の実現を目指します。



就労支援

就労支援の専門家による支援の提供

区役所・支所「福祉・就労支援センター」の就職支援ナビゲーターや、求人の開拓とセットになったキャリアカウンセラーが、あなたの求職活動を支援します。



就労準備支援

社会、就労への第一歩

「社会との関わりに不安がある」、「他の人とコミュニケーションがうまくとれない」など、直ちに就労が困難な方に一定期間、プログラムにそって、就労に向けた基礎能力を養いながら、就労に向けた支援や就労機会の提供を行います。



子どもの学習支援

子どもの明るい未来をサポート

市内各所で定期的に学習会を開催しています。ボランティアの学生等による学習支援だけでなく、学生等との交流により、安心して過ごせる居場所づくりにも取り組んでいます。お一人お一人の課題に合わせた学習の場を提供します。

(問合せ：京都市ユースサービス協会075-213-3681)



家計改善支援

家計の立て直しのお手伝い

専門の家計改善支援員（ファイナンシャルプランナー等）が、現在の家計を見える化をお手伝いするとともに、お一人お一人に応じた改善プランを作成し、家計の立て直しを支援します。

(問合せ：東京リーガルマインド 075-354-9085)



住居確保給付金

家賃や転居費用相当額の支給

離職、自営業の廃止、やむを得ない休業等により経済的に困窮した方を対象に、次の①又は②を支給するとともに、必要な支援を行います（要件、基準額や上限額あり）。
①求職活動に必要となる住居の家賃相当額
②家計の改善に必要となる転居費用相当額

(問合せ：東京リーガルマインド 075-354-9085)



居住支援(一時生活支援)

一時的な宿泊場所等の提供

住居を喪失した方を対象に、京都市が借り上げている宿泊施設において、一時的な宿泊のサービス（食事・入浴を含む）を提供しています。

利用を希望される方は、各区役所・支所保健福祉センターにご相談ください。

＜相談から支援までの流れ（相談無料・秘密厳守）＞

① まずは問合せ先へTELを

専任の相談員が対応します。
まずは、困りごとをご相談ください。

② 生活の状況を見つめる

相談員と直接面談し、生活の状況と課題を話し合います。相談員がお近くまで伺います。

③ あなただけの支援プランを

あなたの意思を尊重し、自立に向けた目標や支援プランと一緒に作ります。

④ 支援の開始

支援プランに基づいて、関係する専門機関による各種支援が開始されます。

⑤ 定期的なモニタリング

相談員があなたの状態や支援の状況を定期的に確認し、助言やプランの調整を行います。

⑥ 安定した生活へ

安定した生活を維持できているか、支援終了後も相談員が一定期間フォローアップします。